

# 国語科学習指導案

I 単元 学校案内パンフレットを作って知らせよう（『ようこそ、私たちの町へ』）

## II 考察

### 1 教材観

(1) 育成を目指す資質・能力の三つの柱

#### ③学びに向かう力・人間性等

友達と積極的に関わりながら、自分の考えや思いを書いて伝えようとする態度

#### ①知識・技能

パンフレットの特徴や書き表し方に関する知識及び、それらを用いてパンフレットを書く技能

#### ②思考力・判断力・表現力等

読み手の求める情報に合わせて、事実と感想、意見の書き方や文章全体の精粗を考え、書き表し方を工夫する力

(2) 学習内容：学習指導要領上の位置付け

〔知識及び技能〕(1)

カ 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解すること。

〔思考力、判断力、表現力等〕B 書くこと(1)

ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。

(3) 単元の価値

本単元では、1年生の保護者に学校のことを知らせるために、学級で1冊のパンフレット作りに取り組む活動を行う。その価値は以下のとおりである。

パンフレットは、写真や図と、短くまとめた文章とを組み合わせ、読み手の求める情報を伝えるという特徴をもつ情報伝達手段である。読み手は、個人に限定されることはなく、幅をもった集団であることが想定される。このことから、パンフレットの記事は、事実を多く書いた方が事物のよさを伝えられる場合もあれば、魅力を伝える感想や意見を含んでいた方が事物のよさを伝えられる場合もある。そのため、事実と感想、意見とを区別して書いたり、簡単に書いたり詳しく書いたりするという書き表し方に関する知識及び技能を高めることができる。

さらに、パンフレット作りでは、読み手の求める情報に合わせて内容を決める必要がある。そのため、自分の記事が読み手の求める情報と合っているかを確かめながら、事実と感想、意見とを区別して書くことや、文章全体の精粗を考え、簡単に書いたり詳しく書いたりすることといった、書き表し方を工夫する力を高めることができる。

6年生の子どもたちは、これまでの学校生活の中で、様々な行事を体験したり、学校で活動する楽しさやよさを味わったりしている。また、4月からは、学校の様々なルールや生活の仕方を

よく知るリーダーとして、入学したばかりの1年生に学校のことを教えたり、学校生活をスムーズに送るための手伝いをしたりしながら、学校のことを知らせることの責任や喜びを感じている。学校のことをよく知る6年生の子どもたちは、1年生だけでなく、学校生活の様子がよく分からない1年生の保護者にとっても、学校の中の頼れる存在である。そのため、1年生の保護者に学校のことを知らせるパンフレットを作る活動は、子どもたちにとって、学校のことをよく知りたいと願う相手に、自分の学校の魅力を書いて伝える喜びが味わえる活動である。また、学級で1冊のパンフレットにするということは、それぞれの生活経験や価値観の違いを生かして、学校の様々な魅力を集めて書く活動となるため、友達と積極的に関わりながら、自分の考えや思いを書いて伝えようとする態度を養うことができる。

#### (4) 今後の学習

ここでの学習は、6年「聞き合って考えを深め、意見文を書こう」(『未来がよりよくあるために』)での、事実と意見とを区別したり、根拠や予想される反論を交えたりして、説得力のある意見文を書く学習へと発展していく。

#### 2 児童の実態及び指導方針

子どもたちは、5年「活動を報告する文章を書こう」(『次への一歩—活動報告書—』)において、事実と感想、意見とを区別しながら文章を書く学習に取り組んできた。この学習の中で明らかになった子どもたちの実態及び本単元を進めるにあたっての指導方針は、次のとおりである。

- ① 事実と感想、意見とを区別し、報告書の形式に沿った文章を書くことができるようになってきている。このような子どもたちが、パンフレットを書く場面において、事実と感想、意見とを区別して書いたり、簡単に書いたり詳しく書いたりするという書き表し方を理解できるよう、教師が作成したパンフレットのモデルの記述内容を、事実と感想、意見の観点で分析する活動を設定する。
- ② 自分の伝えたい情報について、事実と感想、意見とを区別して書き表せるようになってきている。このような子どもたちが、読み手の求める情報に合わせて、事実と感想、意見とを区別して書くことや、簡単に書いたり詳しく書いたりすることといった、書き表し方を工夫できるよう、見開きの記事をペアで分担し、「読み手が安心できる」「よく伝わる」という目的に照らして、学級で1冊のパンフレットを作成する活動を設定する。
- ③ 完成した活動報告書を読み合ったり感想を伝え合ったりし、今後の生活をよりよくするために、自分の思いや考えを書いて伝えようとする態度を養ってきている。このような子どもたちが、読み手の求める情報を伝えるために、自分の思いや考えを書いて伝えようとする態度を養うことができるよう、完成したパンフレットを1年生の保護者に読んでもらい、その感想を基に学習を振り返る活動を設定する。

### Ⅲ 目標及び評価規準

#### Ⅳ 指導計画 ※Ⅲ・Ⅳについては、指導と評価の計画参照

#### Ⅴ 本時の学習

- 1 ねらい 互いの記事を読み、事実と感想、意見とのつながりを話し合うことを通して、読み手の求める情報に合わせた記事に修正することができる。
- 2 準備 事実と感想、意見とのつながりが不十分な記事のモデル アドバイスカード

#### 3 展開

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
<p>1 本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力をよく伝えるために、学校の遊具をたくさん紹介して記事を書いたよ。</li> <li>・自分の記事を読んだ保護者が本当に安心してくれるか不安だな。友達に読んでもらって確かめたいな。</li> </ul> <p>2 ペア同士で、互いの記事を読んで修正点を話し合い、記事を修正する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「やりがいを感じられる」という感想に合った事実を増やすように、事実と感想とのつながりを確かめて話し合えば、記事をよりよくできそうだな。</li> <li>・遊具の説明や特徴があるから、事実は書いているけど、「石山で遊ぶと、心がすっきりする」という感想とのつながりがよくないみたいだな。</li> <li>・遊具の種類をたくさん書いた事実の部分に対して、この感想だと釣り合いが取れていないから、「感想を増やす」というアドバイスなのか。</li> <li>・友達が言ってくれたように、登り棒の遊び方と一緒に感想を入れたり、石山にある滑り台の楽しみ方を説明しながら「心がすっきりする」という感想を詳しく書いたりすると、この学校で遊ぶ楽しさがよく伝わる気がするな。</li> <li>・今度は他のペアにも読んでもらって、この学校の遊具の魅力がよく伝わるか確かめてみよう。</li> </ul> <p>3 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アドバイスのおかげで、保護者に学校のことをより伝わる記事になったな。</li> <li>・読み手を安心させたり、記事の内容をよく知らせたりするために、写真や図を入れてページを完成させたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前時までの学習内容を想起できるよう、学級で共有しているパンフレットの作成目的を問いかける。</li> <li>○違うペア同士で記事を読み、事実と感想、意見とのつながりを話し合って記事を修正するという学習の見通しがもてるよう、話し合う際のペア同士の組合わせや座席の配置を伝える。</li> <li>○ペア同士で話し合う内容を具体的に捉えられるよう、事実と感想、意見とのつながりが不十分な記事のモデルを例示し、修正の方針を問いかける。</li> <li>○事実と感想、意見とのつながりに着目できるよう、話し合いの手順に沿って、記事の事実の部分と感想、意見の部分を指摘しながら話し合うよう促す。</li> <li>○修正する必要がある事実や感想、意見の部分を具体的に指摘した話し合いができるよう、アドバイスカードを用意し、修正の方針を事実と意見、感想の増減や文章全体の精粗で明示して話し合うよう促す。</li> <li>○より読み手の求める情報に合わせた記事に修正できたことを確かめられるよう、話し合いながら、元の文に二重線を引き、隣に赤で書き足したり書き換えたりするよう助言する。</li> <li>○修正した記事と読み手の求める情報の整合性を確かめ続けられるよう、教室の前方に記事を書き直す場、後方に記事を読む場を設定し、ペアを自由に変え、書き足したり書き換えたりするよう助言する。</li> </ul> <div data-bbox="738 1473 1401 1668" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">— 評価項目 —</p> <p style="text-align: center;">読み手の求める情報に合わせて、記事を書き足したり書き換えたりしている。</p> <p style="text-align: right;">&lt;記事の下書き②&gt;</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の記事がより読み手に伝わる文章になったことを実感できるよう、本時の学習の成果を振り返りカードに記入するよう促す。</li> <li>○次時の学習への見通しをもてるよう、修正した記事と写真や図などを組み合わせ、紙面全体のレイアウトを作成することを伝える。</li> </ul>

指導と評価の計画（全12時間）

目標	読み手の求める情報に合わせて、パンフレットの記事の書き表し方を工夫し、学校の魅力を伝えることができる。			
評価 規準	①知識・技能)事実と感想,意見との区別や文章全体の精粗に注意して記事を書き,写真や図と記事とを組み合わせるパンフレットを作っている。 ②思考力・判断力・表現力等)読み手の求める情報と記事との整合性を考えながら,事実と感想,意見の書き方や文章全体の精粗を工夫して書いたり,見直したりしている。 ③学びに向かう力・人間性等)知らせたい学校の魅力について友達と話し合ったり,学校の魅力をパンフレットの記事に書いて伝えようとしていたりしている。			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目<評価方法(観点)>
つか かむ	1	○パンフレットのモデルのよさや特徴を話し合ったり,保護者アンケートの結果から分かることを考えたりし,「1年生の保護者に附属小の魅力が伝わるパンフレットをクラスみんなで作ろう。」という学習課題をつかむ。	○学級全体で分担して学校の魅力をパンフレットにする意欲をもてるよう,パンフレットのモデルと1年生の保護者からのアンケートの結果を用意する。	◇保護者アンケートの結果を基に,知らせたい学校の魅力について発言したり記述したりしている。 <話し合い・学習プリント③>
ふか め る	1	○パンフレットのモデルの記事を基に,書き表し方の工夫を話し合う。	○事実と感想,意見との区別や文章全体の精粗といった書き表し方の工夫に気付けるよう,モデルの記事を,事実と感想,意見の観点で分析する活動を設定する。	◇事実と感想,意見の書き表し方の工夫を記述している。 <学習プリント①>
	1	○ページの分担を割り振り,記事の内容を決める。	○知らせたい学校の魅力を様々な角度から捉えられるよう,アイデアマップを準備する。	◇知らせたい学校の魅力をアイデアマップに複数記述している。 <アイデアマップ③>
	2	○アイデアマップに記述した学校の魅力を基に,読み手の求める情報に合わせた記事の下書きをする。	○読み手の求める情報に合わせて,書き表し方を工夫しながら記事を書けるよう,記事を書く目的を話し合う活動を設定する。	◇記事を書く目的と記事との整合性を,ペアの友達と確認しながら,記事を書いている。 <学習プリント②>
	1	<b>○互いの記事を読んで修正点を話し合い,自分の記事を書き足したり書き換えたりする。(本時)</b>	○読み手を安心させ,学校の魅力がより伝わる記事に修正できるよう,他の記事を書いたペアと,事実と意見とのつながりを話し合ったり,記事を見直したりできる場を設定する。	◇読み手の求める情報に合わせて,記事を書き足したり書き換えたりしている。<学習プリント②>
	2	○写真や図を入れたり,記事に合わせた見出しを付けたりするなどし,紙面全体のレイアウトを考えてパンフレットの下書きをする。	○写真や図と記事とを組み合わせるパンフレットの下書きができるよう,記事の内容に合った資料や写真を用意する。	◇記事の内容を補足するための写真や図を入れて,パンフレットの下書きをしている。 <学習プリント①>
	1	○互いのパンフレットの下書きを読んでアドバイスし,修正する。	○読み手の求める情報に合わせた下書きが作られていることを確かめられるよう,記事を書く目的に照らして自己評価する活動を設定する。	◇パンフレットの工夫点や改善点を,「読み手が安心できる」や「魅力がよく伝わる」という視点に照らして記述している。 <学習プリント②>
	2	○パンフレットの清書をする。	○読み手の興味を引くパンフレットを作れるよう,参考作品を複数提示する。	◇記号やイラストを交えたり,着色して文字を目立たせたりしながら清書をしている。 <パンフレット③>
ふり か え る	1	○1年生の保護者からの感想を読み,学習を振り返る。	○学校の魅力を書いて伝える喜びを実感できるよう,パンフレットを読んだ1年生の保護者の感想を読み,単元の学習を通してできるようになったことを書く活動を設定する。	◇単元の学習を通してできるようになったことや,学校の魅力を書いて伝えるよさや喜びを記述している。 <ノート③>